

平成30年度定期作況報告

8月20日現在
道総研酪農試験場

I. 気象概況

7月下旬から8月中旬までの気象概況は次のとおりである。

7月下旬:最高気温および最低気温が24.5および16.0℃でそれぞれ平年より2.2および1.4℃高かったため、平均気温は19.8℃で平年より1.9℃高かった。降水量は0.0mmで平年より44.6mm少なかった。日照時間は45.9時間で平年より17.0時間多かった。

8月上旬:最高気温および最低気温が21.2および13.0℃でそれぞれ平年より2.6および2.7℃低かったため、平均気温は16.9℃で平年より2.4℃低かった。降水量は48.0mmで平年並であった。日照時間は48.7時間で平年より12.6時間多かった。

8月中旬:最高気温および最低気温が20.5および13.1℃でそれぞれ平年より2.4および2.7℃低かったため、平均気温は16.5℃で平年より2.3℃低かった。降水量は109.0mmで平年より24.3mm多かった。日照時間は22.8時間で平年並であった。

この1ヶ月は7月下旬の降水量が極めて少なかったことが特徴的であったが、総じて気温はやや低く、降水量は平年並、日照時間はやや多かった。

気象表

項目	7月下旬			8月上旬			8月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	19.8	17.9	1.9	16.9	19.3	△ 2.4	16.5	18.8	△ 2.3	17.7	18.7	△ 1.0
最高気温 (°C)	24.5	22.3	2.2	21.2	23.8	△ 2.6	20.5	22.9	△ 2.4	22.1	23.0	△ 0.9
最低気温 (°C)	16.0	14.6	1.4	13.0	15.7	△ 2.7	13.1	15.8	△ 2.7	14.0	15.4	△ 1.4
降水量 (mm)	0.0	44.6	△ 44.6	48.0	49.7	△ 1.7	109.0	84.7	24.3	157.0	179.0	△ 22.0
降水日数 (日)	0	4.5	△ 4.5	4	4.4	△ 0.4	7	5.8	1.2	11	15.0	△ 4.0
日照時間 (時間)	45.9	28.9	17.0	48.7	36.1	12.6	22.8	26.0	△ 3.2	117.4	91.0	26.4

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) 日照時間の平年値は、アメダス観測地より算出

3) △は負の値を示す

Ⅱ. 当 場 作 況

1. とうもろこし

作況：不良

事 由

7月下旬の高温多照により生育はやや盛り返したが、8月上中旬の低温により生育は再び停滞した。雄穂開花期および絹糸抽出期は、平年に比べそれぞれ1～2日および4日遅かった。8月20日現在、出葉数は平年並であるが、草丈は平年より20～32cm低い。

これらのことから、目下の作況は不良と判断される。

品種名	雄穂開花期 (月日)			絹糸抽出期 (月日)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	8.10	8.8	2	8.13	8.9	4
(ぱぴりか)	8.7	8.6	1	8.13	8.9	4

品種名	草丈 (cm)			出葉数 (枚)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	208	228	△ 20	13.4	13.4	0.0
(ぱぴりか)	222	254	△ 32	13.4	12.5	0.9

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 当場のとうもろこし作況調査は、平成 22 年度より供試品種を「たちぴりか」に変更している。

3) 「たちぴりか」は、一部の作況調査項目について過去のデータ蓄積が不十分であるため、参考として「ぱぴりか」における調査結果を下段に記載する。

4) 平年値は、「たちぴりか」・「ぱぴりか」ともに前 7 カ年のうち最豊年の平成 26 年および最凶年の平成 28 年を除く 5 カ年の平均値である。

5) △は減を表す。

2. 牧草

(1) 採草型

チモシー単播

作況：2番草 良

事由

2番草：7月下旬の高温多照により先月に引き続き生育は順調であった。刈取時草丈は「ノサップ」2年目草地で89cm、3年目草地で83cm、「なつちから」2年目草地で89cm、3年目草地で88cmであり、平年よりも「ノサップ」2年目草地で5cm、3年目草地で8cm、「なつちから」2年目草地で6cm、3年目草地で6cmそれぞれ低かった。乾物収量は、「ノサップ」2年目草地で379kg（平年比119）、3年目草地で374kg（平年比117）、「なつちから」2年目草地で343kg（平年比97）、3年目草地で375（平年比113）であった。

以上のことから、2番草の作況は良と判断される。

草地	草種	2番草								
		出穂期(月.日)			刈取日(月.日)			刈取時草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ノサップ」2年目	TY単播	7.30	8.7	△9	8.7	8.14	△7	89	94	△5
「ノサップ」3年目	TY単播	7.31	8.7	△8	8.7	8.14	△7	83	91	△8
「なつちから」2年目	TY単播	7.30	8.4	△6	8.7	8.14	△7	89	95	△6
「なつちから」3年目	TY単播	7.31	8.4	△5	8.7	8.14	△7	88	94	△6

草地	草種	2番草						
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	(平年比指数)
「ノサップ」2年目	TY単播	1843	1770	73	379	319	59	(119)
「ノサップ」3年目	TY単播	1654	1833	△179	374	319	55	(117)
「なつちから」2年目	TY単播	1659	1853	△193	343	353	△10	(97)
「なつちから」3年目	TY単播	1678	1623	55	375	330	45	(113)

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 2番草各項目の平年値：1番草を出穂始で収穫した平成25年～平成29年の5年間の平均値。ただし「ノサップ」の出穂期は平成26年～平成29年の4年間、「なつちから」の出穂期は平成27年～平成29年の3年間の平均値。

3) △は減を示す。

(2) 放牧型

オーチャードグラス単播

作況：3 番草 やや良

作況：4 番草 不良

事由

3 番草：7 月下旬の高温多照により生育は回復した。3 番草の草丈は 2 年目草地で 64 cm、3 年目草地で 48cm であり、「オカミドリ」の平年値と比較して 2 年目草地で同程度、3 年目草地で 6 cm 低かった。乾物重量は 2 年目草地で 178kg、3 年目草地で 172kg であり、「オカミドリ」と比較して 2 年目草地で 8kg (平年比 105) 多く、3 年目草地で 20kg (平年比 113) 多かった。

以上のことから、3 番草の作況はやや良と判断される。

草地	草種	3 番 草					
		刈取月日			草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目 OG単播		8.1	—	—	64	—	—
「ハルジマン」3年目 OG単播		8.1	—	—	48	—	—
「オカミドリ」2年目 OG単播		—	8.1	—	—	64	—
「オカミドリ」3年目 OG単播		—	8.1	—	—	54	—

草地	草種	3 番 草					
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較 (平年比指数)
「ハルジマン」2年目 OG単播		956	—	—	178	—	—
「ハルジマン」3年目 OG単播		903	—	—	172	—	—
「オカミドリ」2年目 OG単播		—	942	—	—	170	—
「オカミドリ」3年目 OG単播		—	849	—	—	152	—

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平成 25 年播種から供試品種を「オカミドリ」から「ハルジマン」へ変更した。「ハルジマン」の平年値はないため、参考として下段に以前供試していた「オカミドリ」の平年値 (平成 18 年～24 年のうち、最凶年 (2 年目草地、3 年目草地とも平成 21 年) と最豊年 (2 年目草地、3 年目草地とも平成 22 年) を除く 5 ヶ年平均値) を掲載した。

4 番草：8 月 20 日現在、草丈は 2 年目草地で 39 cm、3 年目草地で 33 cm であり、「オカミドリ」の平年値よりも 9 cm、13 cm それぞれ低かった。したがって、現時点での 4 番草の作況は不良と判断される。

草地	草種	4 番草 8 月 20 日草丈 (cm)		
		刈取月日		
		本年	平年	比較
「ハルジマン」2 年目	OG 単播	39	—	—
「ハルジマン」3 年目	OG 単播	33	—	—
「オカミドリ」2 年目	OG 単播	—	48	—
「オカミドリ」3 年目	OG 単播	—	46	—

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平成 25 年播種から供試品種を「オカミドリ」から「ハルジマン」へ変更した。「ハルジマン」の平年値はないため、参考として下段に以前供試していた「オカミドリ」の平年値（平成 18 年～24 年のうち、最凶年（2 年目草地、3 年目草地とも平成 21 年）と最豊年（2 年目草地、3 年目草地とも平成 22 年）を除く 5 ヶ年平均値）を掲載した。